

令和2年度第2学年対象「大学出前授業」

1 目 的

大学における最先端の学問に触れる機会を提供することで、生徒の向学心を刺激し、「大学で何をどのように学ぶか」について模索する姿勢を育む。

2 行事の位置づけ

活力ある学校づくり推進事業「為桜『光』プロジェクト」の一環として実施する。

3 対 象 本校第2学年 全生徒

4 実施日時 9月17日（木）5・6時間目

5 講義名、講師名、参加者数、担当教員等

大学	学科	講師氏名	講座番号・タイトル	担当	人数
茨城	人文社会科学部 法律経済学科	いまむら かずま 今村 一真 先生	①マーケティングの魅力	吉田 浅野	25 名
茨城	人文社会科学部 人間文化学科	もとやま ひろき 本山 宏希 先生	②心理・人間科学メジャー入門	杉山 濱野	49 名
茨城	人文社会科学部 現代社会学科	むらかみ のぶお 村上 信夫 先生	③ひきこもりコミュニケーション ーだから匂わせは嫌われるー	靄見 渡辺和	51 名
茨城	工学部 機械システム工学科	ふくおか やすひろ 福岡 泰宏 先生	④ロボットの脚移動能力と知能	石川 宮崎	51 名
茨城	工学部 機械システム工学科	ながやま かずあき 長山 和亮 先生	⑤医学と工学の融合 ーバイオメカニクスー	西田 野尻	47 名
電気通信	情報理工学域 I 類（情報系）	まつよし すぐる 松吉 俊 先生	⑥試験を解くコンピューター ※オンライン講義	菊地 渡邊茂	34 名
前橋工科	工学部 生物工学科	さつ ひでお 薩 秀夫 先生	⑦食品の機能とその応用	山田	20 名

6 生徒アンケートより

○講義を聞いて、印象に残った内容とその理由を述べてください。（原文そのまま掲載）

- ・一定の価格を持つ製品を差別化することによって非価格競争を実現したこと。差別化によって新たに高い価格水準で需要を創造できる。差別化という言葉に初めて見た時は言葉の意味的にあまりいい印象ではなかったが、マーケティング内での意味を知り、なるほどと思った。企業は差別化をして売上を上げても飽きられて有効な差別化ができないと同質化の方が有効だとわかった。
- ・人を誘う時、電話で聞いた方が早いのに「電話で誘うより相手が断りやすいから」などという理由で LINE を使うという意見が年々増えてきていたが、コロナ禍の状況の中で電話を使いたいと思っている人が 8 割いたこと。私たちは自分が置かれている状況から使う通信媒体を無意識に区別し利用しているのかなと思ったから。
- ・フェイスブックなどの文字で明確に感情を述べる日記型から、インスタのようなビジュアルでインデックス的に物事を伝えるアルバム型になったという話が印象に残りました。たしかにそう言われてみると、学校以外の機会で作文のように文章を考えて何かをすることってあまりなくて、わたしたちの SNS のなかでは長文を書くこと＝特別なことみたいなイメージまであるから、無意識のうちに時代に影響されて

いるんだなと思いました。

- ・レーザー技術の応用の所でレーザーによる手術が細胞にまでできるようになっているというのも驚きだったが細胞骨格の1本を破壊すると核の中の遺伝子が増えている動画が1番印象に残った。細胞骨格から核へ力が伝わり、核の中のDNAに力の刺激が伝わると遺伝子が増えるのが不思議だと思った。まだ理由は解明されていないと聞いたので解明されるのがとても楽しみだ。
- ・ロボットは徒然草を0.28秒で品詞分解できること
- ・バイオメカニクスとは何なのか、それがどう医療に結びついているのかがよくわかりました。また、細胞や血管で生じている力についても知ることが出来ました。
- ・レーザーカテーテルで特定の細胞に穴を開けて、そこから直接薬などを投与すること。実際に映像を見たのは初めてだし、仕組みなどについても面白いと思ったから。
- ・講義の最初のほうと質問の内容であったペースメーカーの話 祖父がペースメーカーを入れているのでこの学部、学科での学習が祖父の体を助ける一部になっているのだなと思ったから

○今回の講義は、自分の進路を考えるうえで役に立ちましたか（一つ選択）。

①大いにそう思う	②そう思う	③あまりそう思わない	④全くそう思わない	○未回答
34.3%	48.0%	7.9%	0%	9.7%

○講義に関しての感想を述べてください。（原文そのまま掲載）

- ・コロナ禍により就職活動がデメリットしかないと思っていたけどオンラインになったことによって企業に直接面接に行かなくていいから、一日に多く面接ができるから多くの進路ができて、お金もかからないメリットがあるとわかった。講義を聞いて、普段からよく目にしているような広告やCMの効果や最近ではマスメディアよりウェブ広告の方が即効性があり効果的だと分かり、面白かった。ペットボトルのラベルや中身の変わりようが、何気なく見ていたものに、企業の色々な思惑があって生活の中でこれから少し気をつけて見てみたいと思った。とても面白い講義だった。
- ・学校の授業では消費者への宣伝の仕方などは全く触れないけど、商品を通して企業がどう変化したのか面白かった。今年はオープンキャンパスがなかったけど、大学についてもわかりやすい説明があり、コロナ禍での大学生の状況や就活などの様子もわかってよかった。
- ・今回の講義で自分が思っているより。医学と工学が密接に関わっていることがわかった。また細胞が物理の法則に従って動いているということを知り自分の体が法則に従っているのかと思うと不思議な気持ちになった。
- ・食品は普段何気なく食べていましたが、健康食品などは物質の性質を考え、計算して作られていることが分かりました。将来、動物に関する食品開発も視野に入れてみようかなと思いました。
- ・非常に良かった。今回はzoomを使った講義で、コメント機能が使えた。しかもそれは匿名で利用できるので、人目を気にしてしまう僕にはそれを気にせず気軽に自分の気になったことを自由に質問できた。内容については設問3に書いたものが大体の内容です。電気通信大学は自分の進学候補の一つでもあるので、今回の講義は非常に有意義なものになりました。
- ・1年生の時に習った生物の内容に医療機械など工学系の内容を融合させた内容で多くの知識を得られた。細胞の研究結果や研究室での活動はと多いときでは数日にかけて結果を見ると聞いて大規模な実験に興味を湧いた。医療機械やロボットを利用して人々の役に立つ仕事もあるのだと知識が広がった。今日の講義も踏まえて進路を考えていきたい。

